

2024年 10月 11日

報道機関 各位

日本原水爆被害者団体協議会へのノーベル平和賞授与に接し 長崎大学永安武学長よりメッセージを発表

2024年のノーベル平和賞が、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）に授与されることが発表されました。核兵器の非人道性とその廃絶を訴え続けられてきたご尽力に心からの敬意を表し、永安武長崎大学長がお祝いのメッセージを以下の通り発表しました。

~~~~~

「人類は私たちの犠牲と苦難をまたふたたび繰り返してはなりません」との宣言のままに、核兵器の非人道性とその廃絶を訴え続けられてきた日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）に対し、2024年のノーベル平和賞が授与されることが発表されました。被爆により壊滅した長崎医科大学の歴史を継承し、「地球の平和を支える科学を創造することによって、社会の調和的發展に貢献する」ことを理念とする長崎大学は、日本被団協に心からの敬意を表し、このたびの受賞に心からのお祝いを申し上げます。この朗報により、核兵器の廃絶と平和を願う長崎からのメッセージが、さらに広くそして強く、世界に発信されることを願います。

2024年 10月 11日  
長崎大学長  
永安 武

【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 広報戦略本部 Mail : kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp  
TEL : 095-819-2007